

大項目	図形
小項目	図形の種類
タイトル (教材名)	ブラックボックス 形の特徴をつかもう！
目的 身につけてほしい力	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の特徴をつかむ ・見えないものの特徴をつかみ、推測することで、部分と全体をイメージする力を培い、位置関係や空間認知力を身につける
教材の概要	触覚を使ってものの特徴を捉える学習
材料 作り方 工夫点など	<p>【準備するもの】</p> <p>ダンボール箱</p> <p>模型（○や△、地球儀など、形に特徴があるもの）</p> <p>排水口カバー（2個）</p>
画像	
【作り方】	<ol style="list-style-type: none"> ① ダンボール箱の1つの面に、排水溝カバーの大きさの穴をあける。 ② あけた穴にカバーを取り付ける。 ③ ダンボールの前面となる面を切り取る（前から見えるようにするため）
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> * 1 答える児童生徒を決める。もしくは順番を決める。 * 2 他の児童生徒は、ボックスの窓の面が見えるように座る。 * 3 答える児童生徒に見えないよう、中に模型等を入れる。 * 4 触覚を使って考える。ものの特徴を考え、答える。 <ul style="list-style-type: none"> * 言葉で伝えることが難しい児童生徒へは、イラスト等を用意して、選んで指で示すようにする * 5 見ている児童生徒と答えあわせをする。 * 6 特徴をうまく捉えられているかを確認し、できたことを褒める。 * 視覚的な支援として、中に入れる候補のものをあらかじめ提示しておくことから始めるとよい。
その他	<p>【使用してみて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形の特徴を捉えることができるようになった。 ・ボディーイメージ力が高まった。 <p>【参考文献】</p> <p>「発達障害のある児童生徒の 視覚認知トレーニング」（本多和子、学研プラス、2012）</p>